



今年の夏は記録的猛暑があらこちらでありました。武蔵村山市でも連日35℃越えの暑い日が続きましたが、子ども達は暑さをものともせず、この時期ならではのプール活動や水遊びを楽しみました。



9月で入園・進級して半年となります。子ども達の出来る事や興味の幅がどんどんと広がり、ボールを蹴ったり、総合遊具によじ登り元気に滑り台を滑り降りたり、園庭をお友達と笑顔で駆けたりと、遊びがダイナミックになってきました。また、友だちや異年齢のお子さんとの関わりからも、子ども達の成長を感じます。

残暑が厳しく、大人も子どもも疲れが出るところです。疲れたら早めに休息をとり、体調に気を付けましょう。

### 9月・10月の予定

- 9月 1日(金) お迎え訓練
- 5日(火) 8.9月誕生会
- 8日(金) 1.2歳児保育参観
- 29日(金) きしフェスタ

\*きしフェスタは年間行事の日程と変更となっています。ご了承ください。

- 10月 4日(水) 園児健康診断
- 6日(金) 年少児遠足
- 11日(水) 園児健康診断
- 12日(木) 年中・年長児バス遠足
- 16日(月) 年少・年中・年長児 体操参観
- 20日(金) 食育 
- 25日(火) 観劇 

### 9月・10月の体操教室

- 9月 4日(月)
- 11日(月)
- 10月 2日(月)
- 16日(月)



※16日(月)は年少・年中・年長児の体操参観です。



10月からスモック着用です。園服の注文は毎月末締めです。必要な方は職員室にお願いします。

## \*\*\*\*\*きしフェスタ開催について\*\*\*\*\*

29日(金)、今年も子ども達の大好きな“きしフェスタ”を開催します。ひつじ組・ぱんだ組・こあら組が参加します。皆でフェスタを満喫したいと思います。



Web 上にお子様の写真のアップを希望されない方はお申し出ください。

## 子どものすこやかサポート

9月9日は『救急の日』。保育園で年間を通して起こりやすい怪我は、打撲です。子どもは体の割に頭が重く大きく、体のバランスをとることもうまくできないので、転ぶと顔や頭が先に落ちます。



打撲直後に泣き出すことは、意識がはっきりしていたことを示します。患部は冷やすと痛みも和らぎ、血腫も大きくなりづらいので効果的です。子どもが不快にならない程度に冷やしてあげるとよいでしょう。ご家庭で様子を見るときのポイントは、『元気さ』『表情・顔色』『嘔吐』の3つです。一つでも変化が見られる時は、すぐに受診しましょう。受傷後3時間以内が最も要注意、24時間以内は要注意です。室内で静かに過ごし、お風呂につかるのは止めましょう。3日間は3つのポイントに注意しましょう。



**#7119** 救急車を呼ぶべきか迷ったときは、お住まいの市区町村の救急相談窓口へ電話。

**#8000** 小児科医師・看護師からお子さんの症状に応じた適切な対処の仕方や受診する病院などのアドバイスが受けられます。

## おきゅうしょく ぱくぱく すくすくのおてつだい



### 防災週間

#### 非常食を備えよう

9月1日を含む一週間(8月30日～9月5日)は防災週間です。普段からの貯えが大切なので、災害時の食事について考えてみましょう。

いつもの食品で無理なく食料備蓄が出来る『ローリングストック法』がおすすめです。日常の食品を多めに買い、切らさずに買い足すという方法です。

### おすすめの備蓄食品

常温保存ができて、そのまま食べられる、または簡単に調理出来るものがおすすめです。災害直後はご飯やパンなどの炭水化物に偏りがちになるので、栄養バランスも考慮して選ぶと良いと思います。

- ・水・レトルト食品
  - ・缶詰類・カップ麺
- など、普段から食べるものがストックに向いています。

